



平成 16 年 12 月期

第 3 四半期財務情報（連結）

平成 16 年 11 月 16 日

上場会社名 ロイヤル株式会社
 (URL <http://www.royal.co.jp>)

(コード番号：8179 東証第1部・福証)
 本社所在都道府県 福岡県

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 今井 教文

問合せ先責任者 役職名 業務執行役員財務部長 氏名 浦 一馬 TEL (03)5707-8813

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法と相違の有無 : 有
 影響額が軽微なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。
 最近連結会計年度からの会計処理の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規)1社・持分法(除外)1社

2. 平成 16 年 12 月期第 3 四半期の業績概況 (平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		第3四半期純利益 又は当期純損失()	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年12月期第3四半期	75,149		4,303		4,562		2,766	
(参考)15年12月期通期	100,130		3,852		4,144		9,257	

	1株当たり四半期純利益 又は当期純損失()	潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期) 純利益
	円 銭	円 銭
16年12月期第3四半期	67 60	
(参考)15年12月期通期	224 40	

(注) 当期より四半期業績(連結)を開示しているため、前年同期の実績及び増減率については記載しておりません。
 売上高には、その他の営業収入を含めて記載しております。

【経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報】

当第3四半期の外食産業を取り巻く環境は、業界内での厳しい競争、さらに中食市場との過当競争に加え、猛暑・台風直撃により外出機会の減少により来客数が減少し、厳しい状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは経営構造改革を引き続き実行し、既存店の収益力の改善を軸に、利益率を改善し、業績の向上に努めております。また、ホテル事業を新たな柱とするため、株式の追加取得によりアールエヌティーホテルズ(株)を連結子会社としております。

この結果、当第3四半期までの連結売上高は751億4千9百万円、連結経常利益は45億6千2百万円、連結四半期純利益は27億6千6百万円となりました。

事業の種類別セグメントの状況は次のとおりであります。

レストラン事業

上半期(2004年1月から6月まで)は、主力のロイヤルホストの売上が前年同期比102.2%(既存店売上)と好調に推移いたしましたが、夏場以降(2004年7月から9月まで)は、猛暑・台風に加えオリンピック観戦による来客数の減少により前年同期比97.5%(既存店売上)と苦戦しております。空港レストラン・高速道路店でも台風の影響を受けて、売上高が減少しております。この結果、売上高は606億7千6百万円となり、不採算店の撤退や収益構造の改善により、営業利益は34億8千8百万円となりました。

食品事業

主力商品の一つであるアイスクリームは、猛暑の恩恵を受けコンビニエンスストアを中心に売上を伸ばしております。また、トルテ製品は、大手カフェチェーンへの納品アイテムを増加させております。しかしながら、大手ファーストフードとの取引中断による減収減益の影響で、売上高は52億3千8百万円となり、営業利益は3億8千万円となりました。

機内食事業

昨年はSARSの影響により春から夏にかけて大幅に売上が減少しましたが、夏場以降はSARS禍前の状況まで売上高が回復しております。売上高は45億3千8百万円となり、(株)関西インフライトケイタリングの利益率向上が貢献したことにより、営業利益は7億4千万円となりました。

ベーカリー事業

カフェクワッサンを中心に不採算店の整理を引き続き実施する一方で、8月に鹿児島中央駅アミュプラザ(2店)に出店したほか、4店を出店しております。売上高は32億9千9百万円となりましたが、5千1百万円の営業損失となっております。

(ホテル事業)

当第3四半期から、ロイネットホテル(11店)を運営するアールエヌティーホテルズ(株)の業績を反映させております。売上高は13億9千6百万円、営業利益は2億9千9百万円と好調に推移しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年12月期第3四半期	91,454	47,450	51.9	1,159 95
(参考)15年12月期通期	89,168	44,896	50.4	1,096 66

(注) 当期より四半期業績(連結)を開示しているため、前年同期の実績については記載しておりません。

【財務状態(連結)の変動状況に関する定性的情報】

当第3四半期末は、前連結会計年度末に比べ、総資産は22億8千6百万円増加し、株主資本は25億5千4百万円増加しております。株主資本比率は51.9%と1.5ポイント改善しております。

流動資産は、13億3千5百万円増加しております。現金及び預金が22億2千2百万円増加し、受取手形及び売掛金が6億4千6百万円減少しております。受取手形及び売掛金が減少しているのは、連結会計年度末にクリスマスケーキ等の催事関連の売掛金が計上されるためであり、季節要因であります。

固定資産は、9億5千万円増加しております。有形固定資産が7億5千4百万円減少し、投資その他の資産で、差入保証金が10億6千万円増加し、株式の取得により投資有価証券が14億1千5百万円増加しております。

流動負債は、1億1百万円増加しております。

固定負債は、1億5千3百万円減少しております。長期借入金が5億8千万円減少し、退職給付引当金は3億4千2百万円増加しております。

<参考> 経営成績(個別)の進捗状況

	売上高	営業利益	経常利益	第3四半期純利益 又は当期純損失()
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16年12月期第3四半期	54,442	2,422	2,553	1,333
(参考)15年12月期通期	76,645	2,682	3,016	5,945

	1株当たり四半期純利益 又は当期純損失()	潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期) 純利益
	円 銭	円 銭
16年12月期第3四半期	32 58	
(参考)15年12月期通期	144 12	

(注) 当期より四半期業績(個別)を開示しているため、前年同期の実績及び増減率については記載しておりません。売上高には、その他の営業収入を含めて記載しております。

3. 平成 16 年 12 月期の連結業績予想（平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	99,800	5,300	4,650	113 64

* 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、特別損益項目には退職給付制度返上益 37 億円、及び土地評価損見込み額 8 億円を含めております。

また、営業利益は 50 億円を予定しております。

【業績予想に関する定性的情報】

外食産業は業界内での激しい競争のほかに、「天候」等により業績が大きく影響されます。また、当社グループでは、夏期の売上高・利益が通期の売上高・利益に占める割合が高くなっております。

<参考>平成 16 年 12 月期の個別業績予想（平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	72,100	3,000	2,900	70 87

* 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、特別損益項目には退職給付制度返上益 35 億 5 千万円、及び土地評価損見込み額 8 億円を含めております。

また、営業利益は 28 億 5 千万円を予定しております。

要約連結貸借対照表

区分	当第3四半期 連結会計期間末 (平成16年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成15年12月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
1 現金及び預金	20,238		18,016	
2 受取手形及び売掛金	3,507		4,154	
3 有価証券			49	
4 たな卸資産	2,263		2,113	
5 繰延税金資産	412		1,054	
6 その他	2,633		2,334	
7 貸倒引当金	12		14	
流動資産合計	29,042	31.8	27,707	31.1
固定資産				
(1) 有形固定資産				
1 建物及び構築物	46,786		47,238	
減価償却累計額	32,149	14,636	31,747	15,491
2 機械装置及び運搬具	8,529		8,545	
減価償却累計額	7,029	1,500	6,869	1,675
3 工具器具及び備品	18,313		18,126	
減価償却累計額	15,169	3,143	14,966	3,160
4 土地		13,150		12,882
5 建設仮勘定		54		30
有形固定資産合計	32,485	35.5	33,239	37.3
(2) 無形固定資産				
1 連結調整勘定	202		238	
2 その他	553		610	
無形固定資産合計	756	0.8	849	0.9
(3) 投資その他の資産				
1 投資有価証券	4,217		2,802	
2 長期貸付金	47		49	
3 差入保証金	21,816		20,755	
4 繰延税金資産	2,701		3,278	
5 その他	944		1,043	
6 貸倒引当金	558		557	
投資その他の資産合計	29,169	31.9	27,371	31.8
固定資産合計	62,411	68.2	61,461	68.2
資産合計	91,454	100.0	89,168	100.0

区分	当第3四半期 連結会計期間末 (平成16年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成15年12月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)				
流動負債				
1 支払手形及び買掛金	4,073		3,758	
2 短期借入金	14,890		15,160	
3 一年内返済長期借入金	2,182		2,548	
4 未払法人税等	746		256	
5 ポイントカード引当金	219		235	
6 店舗撤退損失引当金	525		641	
7 その他	6,444		6,379	
流動負債合計	29,080	31.8	28,979	32.5
固定負債				
1 長期借入金	3,874		4,455	
2 退職給付引当金	9,440		9,098	
3 役員退職慰労引当金	121		103	
4 その他	611		544	
固定負債合計	14,047	15.4	14,201	15.9
負債合計	43,128	47.2	43,180	48.4
(少数株主持分)				
少数株主持分	875	0.9	1,091	1.2
(資本の部)				
資本金	13,676	15.0	13,676	15.3
資本剰余金	23,936	26.2	23,936	26.8
利益剰余金	10,536	11.5	8,179	9.2
その他有価証券評価差額金	397	0.4	156	0.2
自己株式	1,095	1.2	1,051	1.1
資本合計	47,450	51.9	44,896	50.4
負債、少数株主持分 及び資本合計	91,454	100.0	89,168	100.0

要約連結損益計算書

区分	当第3四半期連結会計期間 (自平成16年1月1日 至平成16年9月30日)			前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成15年1月1日 至平成15年12月31日)		
	金額(百万円)		百分比 (%)	金額(百万円)		百分比 (%)
売上高		74,249	100.0		98,839	100.0
売上原価		25,530	34.4		34,564	35.0
売上総利益		48,718	65.6		64,274	65.0
その他の営業収入		900	1.2		1,291	1.3
営業総利益		49,619	66.8		65,566	66.3
販売費及び一般管理費						
1 従業員給与	18,947			25,869		
2 退職給付費用	993			991		
3 賃借料	8,487			11,425		
4 その他	16,887	45,316	61.0	23,426	61,713	62.4
営業利益		4,303	5.8		3,852	3.9
営業外収益						
1 受取利息	23			20		
2 受取配当金	5			19		
3 持分法による投資利益	167			437		
4 連結調整勘定償却額	55					
5 その他	325	578	0.7	651	1,128	1.2
営業外費用						
1 支払利息	161			277		
2 休止設備関連費用				322		
3 その他	157	319	0.4	237	837	0.9
経常利益		4,562	6.1		4,144	4.2

区分	当第3四半期連結会計期間 (自平成16年1月1日 至平成16年9月30日)			前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成15年1月1日 至平成15年12月31日)		
	金額(百万円)		百分比 (%)	金額(百万円)		百分比 (%)
特別利益						
1 投資有価証券売却益	105			46		
2 受取補償金				450		
3 持分法による投資利益	260	365	0.5	496	0.5	
特別損失						
1 固定資産売却損	196			4,483		
2 土地評価損				5,273		
3 役員退職慰労金				1,000		
4 過年度役員退職慰労 引当金繰入額				81		
5 関係会社株式評価損				135		
6 関係会社整理損				156		
7 関係会社株式売却損				27		
8 投資有価証券評価損				363		
9 店舗撤退損失 引当金繰入額				641		
10 過年度ポイントカード 引当金繰入額				223		
11 貸倒引当金繰入額				283		
12 連結調整勘定償却額				394		
13 退職給付会計基準 変更時差異償却額	156			208		
14 本部移転費用	62	415	0.5	13,271	13.4	
税金等調整前 第3四半期純利益 又は税金等調整前 当期純損失()		4,513	6.1	8,630	8.7	
法人税、住民税 及び事業税	632			296		
法人税等調整額	1,064	1,697	2.3	372	668	0.7
少数株主利益又は 少数株主損失()		49	0.1	40	0.0	
第3四半期純利益 又は当期純損失()		2,766	3.7	9,257	9.4	

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（平成16年1月1日から平成16年9月30日まで）

	レストラン 事業 (百万円)	食品 事業 (百万円)	機内食 事業 (百万円)	ベーカリー 事業 (百万円)	ホテル 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	60,676	5,238	4,538	3,299	1,396	75,149	()	75,149
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高		7,333	6	85	22	7,448	(7,448)	
計	60,676	12,572	4,545	3,384	1,419	82,598	(7,448)	75,149
営業費用	57,187	12,192	3,805	3,436	1,120	77,742	(6,895)	70,846
営業利益又は営業損失()	3,488	380	740	51	299	4,856	(553)	4,303

(注)株式の追加取得により、当第3四半期からアールエヌティーホテルズ㈱を連結子会社としたため、新たにホテル事業を事業区分に加えております。

なお、ホテル事業の損益は、平成16年7月1日から平成16年9月30日までのものであります。

平成15年12月期（平成15年1月1日から平成15年12月31日まで）

	レストラン 事業 (百万円)	食品 事業 (百万円)	機内食 事業 (百万円)	ベーカリー 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	81,951	7,987	5,317	4,873	100,130	()	100,130
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高		9,763	8	138	9,910	(9,910)	
計	81,951	17,751	5,326	5,011	110,041	(9,910)	100,130
営業費用	78,401	17,068	4,859	5,144	105,474	(9,196)	96,277
営業利益又は営業損失()	3,550	682	466	132	4,567	(714)	3,852

2. 所在地別セグメント情報

当第3四半期及び平成15年12月期に当社は本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な海外支店がないため、該当事項はありません。

3. 海外売上高

当第3四半期及び平成15年12月期における海外売上高は、連結売上高の10%未満でありますので、記載を省略しております。